

第7期 活動実績（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

《 会員/職員の状況 》

- ◆ 正会員 16 名
- ◆ 職員 28 名・非常勤職員 4 名・アルバイト職員 2 名

《 会議開催の状況 》

【理事会】

- ◆ 第22回理事会 平成23年11月15日
- ◆ 第23回理事会 平成24年 3 月29日
- ◆ 第24回理事会 平成24年 9 月19日

【総会】

- ◆ 第7 回通常総会 平成23年11月24日

《 事業報告 》

【がん研究者主導臨床研究事業】

- ◆ がん集学的治療多施設共同臨床試験支援業務（国立がん研究センター事業）
- ◆ データマネジメント業務（受託実績一覧参照）
- ◆ 医師主導治験データマネジメント・研究支援業務、治験調整委員会事務局業務
- ◆ 匿名化番号管理業務
- ◆ 安全性情報を提供する業務

【がん臨床研究に関する情報収集並びに情報提供事業】

- ◆ ホームページ等にて情報提供

【がん臨床研究に関する教育事業】

- ◆ JCOG 臨床試験セミナー
 - ・日 時:平成 24 年 9 月 22 日
 - ・場 所:国立がん研究センター特別会議室
 - ・参加者数:111 名
 - ・共 催:国立がん研究センターがん研究開発費福田班および厚生労働科学研究費山本班

《 受託実績一覧 》

●平成 23 年度 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 研究課題 28 件

研究代表者	研究課題名
田村 友秀	限局型小細胞肺がんに対する新たな標準的治療の確立に関する研究
笹子 三津留	治癒切除後の再発リスクが高い進行胃がん(スキルス胃がんなど)に対する標準的治療の確立に関する研究
森谷 亘皓	国内外科手術成績を基礎とした経口抗がん剤による治癒切除大腸癌術後補助療法の確立
吉川 裕之	化学療法先行治療を進行卵巣がんの標準治療とするための研究
佐野 武	高度リンパ節転移を伴う進行胃癌の根治を目指した術前化学療法 + 拡大手術法の確立
嘉山 孝正	放射線による認知機能障害を回避する転移性脳腫瘍の治療法に関する研究
北野 正剛	進行性大腸がんに対する低侵襲治療法の標準的治療法確立に関する研究
加賀美 芳和	放射線治療期間の短縮による治療法の有効性と安全性に関する研究
飯田 真介	再発・難治性骨髄腫に対する至適分子標的療法の確立と生物学的治療予測因子の探索
片井 均	胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下切除と開腹手術との比較に関する多施設共同ランダム化比較試験
藤田 伸	臨床病期Ⅱ・Ⅲの下部直腸がんに対する側方リンパ節郭清術の意義に関するランダム化比較試験
武藤 学	早期消化管がんに対する内視鏡的治療の安全性と有効性の評価に関する研究
後藤 功一	再発小細胞肺がんに対する標準的治療法の確立に関する研究
木下 朝博	悪性リンパ腫に対する最適化されたモノクローナル抗体併用療法の開発による標準的治療法の確立
山本 一仁	進行期難治性B細胞リンパ腫に対する治癒を目指した自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の確立に関する研究
奥坂 拓志	切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究
辻仲 利政	治癒切除不能進行胃癌に対する減量手術の意義に関する研究
岩本 幸英	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究
澁井 壯一郎	悪性神経膠腫に対するTemozolomide の治療効果を増強した標準治療確立に関する研究
藤井 正人	進行頭頸部がんに対する化学放射線療法を中心とした集学的治療の開発に関する研究
鈴木 健司	末梢小型非小細胞肺がんに対する縮小手術の有用性を検証する研究
山田 康秀	切除不能進行・再発胃がんに対する個別化治療に関する研究
小野 裕之	未分化型早期胃癌に対する内視鏡切除の有効性および安全性に関する多施設共同研究
塚崎 邦弘	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロンαとジドブジン併用療法の有用性の検証
塚本 泰司	高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術後の治療方針の確立に関する研究
西村 恭昌	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究
濱口 哲弥	肛門扁平上皮癌に対する標準的放射線療法確立に関する研究
古瀬 純司	切除不能局所進行膵がんに対する標準的放射線療法確立に関する研究

●平成 23 年度 国立がん研究センターがん研究開発費 研究課題 6 件

主任研究者	研究課題名
飛内 賢正	23-A-17 高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
田村 友秀	23-A-18 呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
島田 安博	23-A-19 消化器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
澁井 壯一郎	23-A-20 希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
伊藤 芳紀	23-A-21 放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究
奥坂 拓志	23-A-22 難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究

●平成 23 年度 厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業 研究課題 1 件

研究代表者	研究課題名
大津 敦	StageⅡ/Ⅲ食道がんに対する新しい化学放射線療法の開発に関する研究

●平成 24 年度 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 研究課題 25 件

研究代表者	研究課題名
田村 友秀	限局型小細胞肺癌に対する新たな標準的治療の確立に関する研究
笹子 三津留	治癒切除後の再発リスクが高い進行胃癌(スキルス胃がんなど)に対する標準的治療の確立に関する研究
島田 安博	国内外科手術成績を基礎とした経口抗がん剤による治癒切除大腸癌術後補助療法の確立
吉川 裕之	化学療法先行治療を進行卵巣がんの標準治療とするための研究
佐野 武	高度リンパ節転移を伴う進行胃癌の根治を目指した術前化学療法 + 拡大手術法の確立
北野 正剛	進行性大腸がんに対する低侵襲治療法の標準的治療法確立に関する研究
加賀美 芳和	放射線治療期間の短縮による治療法の有効性と安全性に関する研究
片井 均	胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下手術と開腹手術との比較に関する多施設共同ランダム化比較試験
藤田 伸	臨床病期Ⅱ・Ⅲの下部直腸がんに対する側方リンパ節郭清術の意義に関するランダム化比較試験
後藤 功一	再発小細胞肺癌に対する標準的治療法の確立に関する研究
木下 朝博	悪性リンパ腫に対する最適化されたモノクローナル抗体併用療法の開発による標準的治療法の確立
山本 一仁	進行期難治性B細胞リンパ腫に対する治療を目指した自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の確立に関する研究
奥坂 拓志	切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究
辻仲 利政	非治療因子を有する進行胃癌に対する胃原発巣切除の意義に関する国際共同研究
岩本 幸英	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究
澁井 壯一郎	悪性神経膠腫に対するTemozolomide の治療効果を増強した標準治療確立に関する研究
藤井 正人	進行頭頸部がんに対する化学放射線療法を中心とした集学的治療の開発に関する研究
鈴木 健司	末梢小型非小細胞肺癌に対する縮小手術の有用性を検証する
山田 康秀	切除不能進行・再発胃癌に対する個別化治療に関する研究
小野 裕之	未分化型早期胃癌に対する内視鏡切除の有効性及び安全性に関する多施設共同研究
塚崎 邦弘	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証
塚本 泰司	高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立に関する研究
西村 恭昌	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究
濱口 哲弥	肛門扁平上皮癌に対する新規化学放射線療法の確立
古瀬 純司	切除不能局所進行膵がんに対する標準的放射線療法の確立に関する研究

●平成 24 年度 国立がん研究センターがん研究開発費 研究課題 7 件

主任研究者	研究課題名
飛内 賢正	23 A-17 高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
田村 友秀	23 A-18 呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
島田 安博	23 A-19 消化器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
澁井 壯一郎	23 A-20 希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
伊藤 芳紀	23 A-21 放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究
奥坂 拓志	23 A-22 難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
濱口 哲弥	23 B-20 高齢者転移性大腸癌の標準治療確立のための臨床研究～米国臨床研究グループ(NCCTG/CALGB)との共同研究

●平成 24 年度 厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業 研究課題 1 件

研究代表者	研究課題名
大津 敦	StageⅡ/Ⅲ食道がんに対する新しい化学放射線療法の開発に関する研究